



## 2018-2019 年度 第 1791 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：田中正夫 幹事：磯貝 太 広報委員会リーダー：若林博純

例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ《水曜 12：30》

事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内

TEL：028-635-5511（ホテルニューイタヤ）



10月 第4例会

2018年10月31日(水)



会員数 53 名 出席 28 名

司 会

中野 智之 会場監督 (S. A. A)

本日の例会が楽しく、秩序正しく運営されるよう、心を配り気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるよう設営、監督します。

- ロータリーソング「我らの生業」

ビジター紹介

関 昌也 親睦・家族委員

§ 国際ロータリー第 2550 地区 ガバナー 伊東永峯 様（宇都宮西 RC）

§ 国際ロータリー第 2550 地区 第 3 グループ B ガバナー補佐 橋本正行 様（宇都宮陽東 RC）

§ 随行者 今井 裕 様（宇都宮西 RC） 高村一昭 様（宇都宮西 RC）

§ 米山奨学生 マハラザン・サハン・シラさん

会長の時間

田中 正夫 会長

こんにちは。本日は特別な例会です。当地区の伊東永峯ガバナーの公式訪問です。伊東ガバナー、橋本ガバナー補佐、そして随行の皆様、ようこそいらっしゃいました。先程、伊東ガバナー、橋本ガバナー補佐、随行の方々、当クラブの会長・幹事、次期会長・幹事で、たいへん有意義な懇談会を行いました。ありがとうございました。伊東様、お食事の後のガバナーアドレスを、よろしく願い申し上げます。ガバナーアドレスをいただいた後に、記念撮影、そして炉辺会合という流れになりますので、皆様よろしく願いいたします。今日の例会と炉辺会合が、少しでも皆様のお役に立つことを願ひまして、会長の挨拶とさせていただきます。

幹事報告

磯貝 太 幹事

§ ボランティアネットワーク主催 12 月 22 日(土)サンタ De ラン開催のご案内が届いております。(回覧)

## 地区表彰

- § 地区功労賞 若月章男 会員 (第3グループBガバナー補佐)
- § ローターリー財団地区奉仕賞 喜内敏夫 会員(ロータリー財団資金推進小委員長)
- § 長寿会員 菊池 功 会員(84歳)
- § 米山記念奨学会寄付 4,000万円達成クラブ
- § 米山功労クラブ 33回



## 米山記念奨学会報告

- § マハラザン・サハン・シラさん  
伊東永峯ガバナーより奨学金の支給がございました。



## スマイルボックス委員会報告

長谷川 博夫 委員長

- § 第2550地区ガバナー 伊東永峯様より、寸志としていただきました。
- § 田中正夫会長 伊東ガバナー、随行の方、会員の皆様、炉辺会合までよろしくお願い致します。
- § 藤島 拓副会長 伊東ガバナー、先程の会議でご指導いただきまして、来年度に向けても参考になりました。本日はよろしくお願い致します。
- § 磯貝 太幹事 伊東ガバナー、本日はよろしくお願い致します。
- § 若月章男会員 伊東ガバナー様、ようこそいらっしゃいました。今日のご指導よろしくお願い致します。
- § 村上芳弘会員 伊東ガバナー、橋本ガバナー補佐、心から歓迎申し上げます。ご指導よろしくお願い致します。
- § 同文のため会員名のみ  
喜内敏夫会員・村田宏明会員・塩田 潔会員・関口 隆会員・中野智之会員・酒澤伸二会員  
長谷川博夫会員
- § 小保方明美会員 秋晴れの良い天気が続いていますね。皆様お元気の様子で何よりです。今日はガバナーよろしくお願い致します。
- § 青木克浩会員 先日は父の葬儀では大変皆様にはお世話になりました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました 今週の金額 25,000円

§ 友好クラブの互理ロータリークラブより、創立 50 周年記念誌が届いております。(回覧)

§ ロータリーの友 11 月号に「ロータリー財団シェアシステム」「ポリオ」の記事が詳しく掲載されております。今年度ガバナー方針にもあります通り、皆様のご理解とご協力のためご一読願います。

## バナー交換

§ バナーの交換が行われました。



## ガバナーアドレス

### 第 2550 地区 ガバナー 伊東 永峯 様

10 月 16 日から行われました、2018-2019 年度地区大会は奇跡と  
言うべき天候に恵まれ、良い内容で行われたと思っております。

皆様方の多大なるお力扱い、ご支援をいただきまして終了できました  
ことを改めて御礼申し上げます。

最初に、会長が点鐘された黄色の鐘であります、  
これは、日本ロータリークラブ創立 100 周年を記念して、東京ロータリー  
クラブが作りしました。そして、全国の 34 の地区に、この鐘を贈呈され、  
2550 地区にもこの鐘をいただいたわけであります。

銘板には、この地区のクラブ名が創立年代により記載されております。

ガバナーとして皆様にお話するのは 2 点あります。まず 1 店は RI 会長  
バリー・ラシン会長のメッセージを伝えること。2 点目は 2018-2019 年度第 2550 地区の地区目標、地区  
方針を申し上げます。

3 年前、ガバナーノミニーに指名されました。1 月 14 日に地区ガバナー指名委員会より、宇都宮西ロ  
ータリークラブよりガバナー選出の要請がありました。私にお声がかかり、家族とも相談しお引き受け  
することに致しました。ガバナーと言う仕事がどれ程大変な事が受けてみて分かりました。ですが、  
地区内 51 クラブをお尋ねして本当に多くのロータリアンの皆様と知り合えたことが大きな宝だと思  
いました。

3 年に一度の規定審議会では「ロータリークラブの柔軟性」として大きく規定が変わりました。1 業



種1名が5名、職業の拡大として主婦や職業を持たなくても良いとされました。そこで私は、ロータリーを創立したポール・ハリスを考えてみようと思っておりました。

ガバナーエレクト研修セミナー(GRTS)は3回あります。都内で2回、今年1月14日にサンディエゴに於いて、世界各国約700名が揃いました。プログラムの中に、今年度RI会長のバリー・ラシン会長の「すべてはたった一人の男のインスピレーションから始まった」と掲載があり、1人とはポール・ハリスのことです。

1868年生誕150年となり、「インスピレーション いたるところに」をテーマにトロントで開催された第109回ロータリー国際大会。世界中から25,652人のロータリアンが一堂に会し、親睦と国際性を楽しみました。

RI会長の方針は、“BE THE INSPIRATION”「インスピレーションになろう」です。このテーマロゴは、波を表しています。ラシン会長のバハマの波です。バハマはアメリカフロリダ半島のちょうど東側で、700位の小さな島で出来ている国です。「海拔1メートル位、後50年もすると、私の国は無くなってしまおう。」とおっしゃっておりました。自然環境もロータリアンとして考えて行かなければならないという気持ちだと思います。

“BE THE INSPIRATION”インスピレーションをもって、ロータリーの奉仕は人々の人生、そして地域社会を支えるものです。真に変化を生み出す奉仕をもっと実現するために、私達はロータリーにおける自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割をこれからももっと違う角度でとらえることが必要であります。公共イメージに重点を置き、ソーシャルメディアを活用し会員基盤を築き、奉仕のスケールアップを助長してくれるパートナー組織に注目してもらう必要があります。

一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私達が今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲をクラブ、地域社会、そして組織全から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。と言っております。

RI会長のテーマを共有した考えを持ち、そして各委員会でもインスピレーションという前向きな考えで、委員会の活動をしっかりと話し合っていたいただきたいと思います。地区として何をしようかと考えたとき、「ポール・ハリスを語ろう」という1年にしたいと思いました。

1. ポール・ハリス生誕150周年記念事業の実施  
ポール・ハリスは昭和10年2月9日、日本を訪れました。東京ロータリークラブにステイして、帝国ホテルの中庭に記念として月桂樹を植樹されました。後にホテルの改修で移植されましたが、枯れ死寸前になってしまいました。挿し芽をしてなんとか生き返り、その三世の月桂樹が桐生ロータリークラブにあると知りました。そこで、桐生ロータリークラブから木をいただき、その挿し芽を宇都宮グランドホテルのチャペルの前に記念植樹しようということを、今年度の大きな目標に掲げさせていただきました。ポール・ハリスが生まれて150年の時にこの月桂樹を植樹したということ、そこにロータリーというものの歴史が刻まれるのではなかろうかと考えたわけでございます。地区大会の時に記念植樹祭を行ないました。

## 2. ロータリー財団への支援

ロータリー財団は1917年、RI会長アーチ・クランフが始めました。RIへ寄付したお金が3年後に地区に返ってきます。それを利用して各地区で役立てて欲しいということです。

## 3. 米山記念奨学会への支援

米山記念奨学会は米山梅吉さんの名前をとって始まりました。栃木市上都賀郡西方村出身の古沢文作が遺志を継いで米山記念奨学会をつくりました。現在、米山記念奨学生は約700名で、毎月奨学金を提

供してその勉学を支えています。月に、一人当たり 10～14 万円、現在 750 名おります。このような人づくり、平和と国際親善こそが、奨学事業の目的であり、ロータリーそのものであります。ご支援をお願い致します。

#### 4. RLI（ロータリー・リーダーシップ研究会）の推進

太城年度より始まった研究会です。年 3 回の研修を受けてリーダーを育てよう、会の進め方を研究しようということで、今募集しています。是非、若い方にご参加いただければと思います。8 月、9 月、12 月に作新大学で行ないます。

#### 5. 1 クラブあたり 2 名の純増目標

会員が多くないと活動も出来ません。是非、皆様のご協力をいただきたいと思います。

#### 6. 出席率向上とメイクアップの奨励

他クラブを知ることは大切な事です。知り合いを増やすことも大切な事です。推薦された方が推薦した方を連れてどちらかの例会に一度出ていただきたいと思います。ロータリーバッジを付けることによって世界 120 万の友達ができます。是非ご活用いただき、世界中に友達を作ってください。

ラシン会長のテーマ、目標のお話、私の地区目標、どうぞご理解いただきましてご協力くださいますよう、よろしくお願い致します。

## 炉辺会合



## 出席報告 村上芳弘 委員長

会員数 53名 前々回 10月17日  
 出席数 28名 訂正率 69.56%  
 欠席数 25名  
 出席率 65.12%

## 例会予定

第1792回 11月7日(水)

## 招待卓話

「クラブの長期計画について」

パストガバナー 太城敏之 様

## プログラム

日付	時間	プログラム	例会場
第1793回 11月14日(水)	18:30~19:30	招待卓話 「インナーマッスルと姿勢について」 すこやか整体院 代表取締役 薄井健介様	ホテルニューイタヤ
第1794回 11月21日(水)	12:30~13:30	招待卓話 「世界経済のトピックスと県内企業 の取り組み事例」 日本貿易振興機構(ジェトロ) 栃木貿易情報センター 所長 松永宗徳 様	ホテルニューイタヤ